

VOL.08 CONTENTS

1p.ガバナーコラム 1p.地区行事 2p.高校生ライラセミナー募集要項 3p.グループIM報告 4p~5p.ガバナー公式訪問だより
6p.地区クラブ活動報告(真岡RC/宇都宮西RC) 7p.出席報告・物故者報告 8p.新入会員紹介他 8p.ロータリー文庫・諸事ご案内



GOVERNOR'S COLUMN
ガバナーこらむ

前号では時代を繋ぐ難しさを書きましたが、事業では100年を続けることが難しくなって来ております。新年に際して将来を見据えるためには「温故知新」古い歴史を良く心得ておかねばなりません。日本のロータリーを創設当初から大変優れたリーダーシップを発揮された米山梅吉、井坂 孝、村田省蔵氏を紹介し皆様と共に今後の日本のロータリーの行く末を考えていただきたいと思ひます。

米山梅吉(東京RC 昭和3年~5年 3期連続ガバナー)、井坂 孝(横浜RC 昭和6、7年2期連続ガバナー)、村田省蔵(大阪RC 昭和8、9年2期連続ガバナー)氏は、いずれもbusiness manでした。日本全体が1地区の管理の時代です。

初代 米山さんの「ロータリーの例会は 人生の道場である。」に代表されるようにロータリーの第一義は心を磨くことであり例会はそのための道場であるということです。皆さんにはよくご存じの言葉であります。

2代目 井坂ガバナーは日本のロータリーの地区管理をルールにのせた人であります。「私は日本全国のロータリークラブを管轄するガバナーとしてロータリア

ンが必ず守らなければならない3カ条を提示するので、拳々服膺せられたい。」と言って次の3カ条を示されました。

- 第一に ロータリアンたるものは、約束を守るべし。
- 第二に ロータリアンたるものは、賄賂を贈ることなかれ。
- 第三に ロータリアンたるものは、徒に慈善事業に憂き身をやつすことなかれ。

第一は、「約束を守る」。契約を守る。時間を守るといってもあります。これが信用につながります。第三の慈善事業に憂き身をやつす事なかれ。これは職業奉仕の実践によって自分の企業をどんな不況期にも潰れない強靱な体質の企業に作り上げることこれが第一であってそのうえで余裕があれば慈善事業に手を貸しましょうということでもあります。

あくまでも職業奉仕が第一であると説いているのです。3代目村田省蔵ガバナーは、忠君愛国的理論になります。第一は、ロータリーの日本化の提唱であります。当時の軍閥の弾圧に対する意味もあったようです。

第二はロータリー拡大の提唱です。人口5万以上の都市に1ロータリークラブを作るべしとし 任期中に14クラブが設立されました。そしてロータリーソングも英語でなく日本人の作ったものを歌おうと提唱し、5年の歳月を経て昭和10年日本語のロータリーソングが生まれます。これは、国際ロータリークラブ連合会会長であった Frank L. Mulhollandが「ロータリーは世界のロータリークラブであって アメリカのロータリーではない。したがってアメリカナイズされないように。」との進言があったと言われています。

第2550地区 50クラブそれぞれの特性を さらに醸し出そうではありませんか。

2010年2月~3地区内行事

月	日	曜日	行 事	場 所
2	6	土	第2回地区運営委員会 PM12:00 登録 13:00~	宇都宮グランドホテル
2	6	土	第2回 会長・幹事会 PM14:30 登録 15:00~	宇都宮グランドホテル
2	7	日	佐野ロータリー・クラブ 50周年記念式典	ホテルサンルート佐野
2	7	日	1年交換派遣・来日学生オリエンテーション	栃木・サンプラザ
2	14	日	ロータリー米山記念奨学会 歓送迎会	宇都宮・ホテルニューイタヤ
2	20	土	第3グループA・B IM	宇都宮グランドホテル
2	20	土	第7グループ IM	日光・金谷ホテル
2	20	土	第8グループ IM	足利・プリオパレス
2	21	日	第1グループ IM	大田原・岩井屋
2	21	日	第5グループ IM	小山・和田屋新館
2	28	日	第2グループ IM	烏山・烏山城カントリークラブ
3	7	日	地区チーム研修セミナー	宇都宮グランドホテル
3	13	土	宇都宮90RC 20周年記念式典	宇都宮・東武ホテルグランデ
3	14	日	鹿沼RC 50周年記念式典	鹿沼ロータリークラブ
3	14	日	小山東RC 30周年記念式典	小山・和田屋新館
3	27~28	土~日	会長エレクト研修セミナー	サンルートプラザ栃木
3	21~22	日~祝	高校生RYLAセミナー	鹿沼・ウェルサンピア栃木



第11回高校生RYLAセミナー参加募集

本講座はロータリーの広報研修会ではありません。本セミナーは皆さんに「コミュニケーション力の開発」及び「リーダーシップの向上」等のプログラムを体験していただきます。そして、仲間を作り、日頃の悩み、不安、迷いなどを払拭し、新しい自分を発見することにより 自信を持って人生を謳歌する気力を身につけていただくことを目指しています。尚且つ、地域社会においてリーダーシップが発揮できる人格に成長できるよう願っています。

1.日 時

2010年3月21日（日）～22日（月・祝）◆受付 3月21日 AM9:30～9:50 開講式 10:00～11:00

2.会 場

ニューサンピア栃木（旧ウエルサンピア栃木、旧厚生年金休暇センター）
栃木県鹿沼市栃窪1255 TEL:0289-65-1131

3.主 催

国際ロータリー第2550地区 担当/ライラ委員会

4.参加資格

下記の何れか一つの項目に該当すれば可。

- (1) 各ロータリークラブ推薦による高校生及び同年代の男女
- (2) インターアクター
- (3) 1年交換留学生及び派遣予定者
- (4) ロータリアン

5.内 容

- (1) 構成的グループエンカウンター等の体験
- (2) レクリエーション・ゲーム
- (3) 友情の集い

6.注意事項

- (1) 時間厳守、遅刻をしない。特に朝の集い!
- (2) 身軽な服装。(動きやすく、床に寝転んでも大丈夫なもの)
- (3) 室内靴を用意。(軽い運動が出来るように)
- (4) 全日程参加してください。
- (5) 現地集合現地解散ですので交通費は各自負担してください。

7.参加費用

ライラセミナー参加者 10,000円

問い合わせ先 第11回高校生RYLAセミナー実行委員会

〒320-0826 宇都宮市西原町142番 宇都宮グランドホテル内 ガバナー事務所
TEL: 028-651-2550 FAX: 028-651-2551



ライラセミナー風景

2010年カナダ・モントリオールRI国際大会開催について

カナダ、ケベック州のモントリオールで開催される2010年RI国際大会（6月20～23日）モントリオールには、80以上の国籍と民族からなる人々が住んでいます。また、フランス語人口がパリ以外で最も多く、二カ国を話す人々の数は北米で最多を誇っています。国際性を体験できるモントリオール国際大会にぜひ、ご参加下さい。

また6月20日、開会式の朝、6時30分～8時、恒例の日本人朝食会が、Le Centre Sheraton Montrealで開催されます。参加希望の方は、ガバナー事務所または、国際大会のツアーを企画している旅行代理店にお問い合わせください。詳細は、『ロータリーの友』2月号にも掲載の予定です。

日 時 2010年6月20日（日）
開 場 6時 朝食会 6時30分～8時
場 所 Le Centre Sheraton Montreal
The Center & East Sections of Ballroom
会 費 一人 3,300円（着席・ビュッフェ）



第9グループIM報告 2009年11月28日開催 ガバナー補佐 小林 祥郎(葛生RC)

2009～10年度の第9グループIMは2010年11月28日(土) 葛生RCをホストと致しまして吉澤浅一実行委員長の下、会長幹事及び各会員の協力により葛生あくとプラザにて開催されました。地区大会が10月に開催されましたのでその流れに乗り11月に行う事に致しました。その地区大会で森ガバナーは『ロータリーの組織の始まりは皆様のクラブからです。そして、第9グループ(各グループ)があり地区があり、RIがあるのです』と申されて居りました。そこで私ども第9グループの各々のクラブが知恵を出し合いお互いに協力し、友情の輪を広げるならばIMの目的に近づけると考えました。会員増強、退会の防止と言われて居りますが、現在の会員が胸を張って堂々と行動していれば自ずと地域社会の皆様からの支持が受けられる事を確信して、葛生クラブの身の丈に合った内容で開催致しました。第1部・新会員研修セミナー、第2部・本会議、第3部・懇親会の3部門に分けました。

第1部の新会員セミナーは、2008年1月1日～2009年12月までが義務出席で直前3年の入会者が対象です。講師として吉澤兵左ガバナー年度の地区大会実行委員長を務めました、我がクラブの永井成雄会員にお願いを致しました。出席者約50名で1時間に渡ってロータリーの歴史、現況そして本人の経験を交えた楽しいお話でした。

第2部の本会議では葛生クラブの名誉会員でもある岡部正英佐野市長さんよりご挨拶があり、引き続き当日のメインである記念講演を元大蔵省出身で現在東京大学院教授の石田晋也先生の卓話『これからの日本の政治経済』について大変興味深いお話がありました。そして、第9グループの会長さん(佐野RC、岩舟RC、田沼RC、佐野東RC、葛生RC)から現況報告がありました。皆様、本物のロータリアンが本音の話をしてくれました。

第3部の懇親会は第9グループが一つになり、お互い日頃のロータリーに対する思いや行動など共通の話題を交わし友情を大いに深め楽しい会となりました。

アトラクションと致しまして、群馬育英短期大学 あばれん坊太鼓部の若き女性部の元気の良い演奏を鑑賞しながらの会は、時間を忘れるほどでした。終わりになりますが、本年度は例年より早い開催となりましたが多くのグループ内会員の参加をいただき、中味の濃いIMが出来たと自負して居ります。最後に、次年度ガバナー補佐の小玉新(田沼RC)会員の言葉で解散致しました。開催にご協力いただいた皆様に、心より感謝致しますと共に御礼申し上げます。本当に有難うございました。



Intercity Meeting

第6グループIM報告 2010年1月12日開催 ガバナー補佐 瀬下 龍夫(壬生RC)

お屠蘇気分が抜けきらぬうちにIMを開催。開始前に新入会員研修会を併催。落合パストガバナーの易しく、かつ、ご自身の忌憚のない見解まで述べられた解説は参考になっただろう。IMでは、ロータリーの基本についてお話した。みな顔も輝いていたので助かる。奉仕の理想の意味がよく分かったとか、マックス・ヴェバーの職業倫理の話に感銘したと、ベテランの方々からお言葉をいただく。原稿がほしい、録音テープはないのかと尋ねられる。ついで、地区チーム研修セミナー、PETS、地区協議会、地区大会等の計画について説明がある。第6グループが1クラブのような協力してくれて、ありがたい。

「春の海」が流れてくる。昔の正月が懐かしくなる。曲に誘われ、少年時代の話にもなる。新入会員も初めての方と幼馴染のように話している。親睦も真のFellowshipになった。

続いて、雅楽の「え越てん殿らく楽」が始まる。栃木西クラブが栃木工業高校でインターアクト立ち上げ時の校長先生が指導者とは！ 優雅な流れだ。ロータリアンの宮司さんは雅楽にあった装束と烏帽子でりゅうてき竜笛を吹き、主旋律を彩る。ほかの宮司さんの息女たちのしょう笙は厳かな音色だ。赤の毛氈とマッチする衣装、さらには時代を忍ばせる楽器。

ロータリー家族10人の演奏だ。地区大会でもう一度やってほしいと要望まで飛び出す。お酒を召し上がらない方まで、顔を赤くして、この波に乗って次年度も行こうとはうれしい限りだ。





小山北ロータリー・クラブ

日時:2009年9月30日(水)
会場:和田屋新館



会長:中村 靖 幹事:石川陽二 会員数:24名

なっていたのですが、全委員会の各委員長が細部にわたり、計画を話すようになってしまいました。それだけ森ガバナーのご意見をいただきたいと、全員が考えたのだと思っています。それだけ森ガバナーは全員の意見を真摯にお聞きになり、ひとつひとつ丁寧にお答えになっていました。森ガバナーのロータリーに対する思い、真摯なお考えを聞くことができ、我々当クラブ一同、ロータリーに対する思い入れを、新たに感じた一日でした。

大田原ロータリー・クラブ

日時:2009年10月1日(木)
会場:岩井屋



会長:吉成仁見 幹事:宇賀神直人 会員数:40名

お話に改めてロータリーのあり方を考えさせられ、深く感銘いたしました。クラブ協議会では、各委員会の代表が事業計画の報告し、特に当クラブが取り組んでいる「善勝川清掃」についてはプロジェクターを使い説明させていただきました。この度の公式訪問における森ガバナーのご指導を糧とし、今後のクラブ運営に生かしてまいりたいと思います。

9月30日、午前11時半より、森ガバナー、長ガバナー補佐を例会前にお迎えし、今後の当クラブ計画及び運営についてのご指導をいただきました。当クラブからは会長の私中村と、森戸副会長、山本直前会長、伊藤ロータリー財団委員長、倉持会計担当が出席し、アドバイスをいただきながら、活発な意見交換をさせていただきました。森ガバナーは意見に対して、否定的なことはほとんど言われず、小さな事業計画、現況報告書の内容等に対しても必ずお褒めになり、我々からすればやってきてよかったと思わせるような場内がたびたびありました。その後の例会でも、ガバナーのお話をいただきましたが、理解しやすいお話をされ、我々古株にとっては認識を新たにすることができ、若い会員にとってはロータリーの基本とは、と、わかりやすいものであったと思います。集合写真を撮影した後、続けて協議会に入りました。当初の打ち合わせでは、代表委員長が計画を話し、ガバナーからご意見をいただくことに

10月1日、公式訪問として森玄房ガバナーをお迎えいたしました。ガバナーをお迎えするにあたり、以前より奈良ガバナー補佐のご指導の下、準備を進めてまいりました。当日、11時より会長、幹事、他役員5名が出席し懇談会を開催いたしました。森ガバナーよりクラブ運営上のアドバイスをいただき、また、吉成会長より今年度の方針である「仲間を増やそう」「環境保全・自然との共生研究」について説明させていただきました。

例会の卓話では、RI会長のテーマ「ロータリーの未来はあなたの手の中にあります」を基軸に、ポリオ撲滅に関しての問題、会員増強についての取り組み方等お話をいただきました。最後に「職業奉仕」について「ロータリーから職業奉仕を取り除いたらロータリーは単なる奉仕団体になってしまう。そして、職業奉仕から倫理を取り除いたら地に落ちてしまう。ロータリーの基盤は職業奉仕である」と言う



佐野東ロータリー・クラブ

日時:2009年10月7日(水)
会場:レストラン大津栄



会長:市川茂樹 幹事:佐瀬修一 会員数:22名

り会員一同の拍手で迎えられ例会開始、本日入会の機員会員に森ガバナーよりバッジの授与を頂きました。続いて卓話では特に職業奉仕の大切さを力強く話されました。続いて集合写真の後、クラブ協議会に入り、ガバナーからクラブの自慢話をして下さい、と始まり各常任委員長より35年の歴史で先輩達が一生懸命情熱を傾けてやって来た事が実を結び現在の会員が恩恵を受けていると胸を張って発表したのが強く印象に残りました。ガバナーより「大変羨ましく思いますし、又他のクラブへ皆さん方の活動の一部をお知らせして行きたいと思います。」と締め括られました。

午前11時より会長・幹事との懇談会が開催されました。メンバーは森ガバナー、小林第9グループガバナー補佐、横松随行員、市川会長、佐瀬幹事、吉川クラブ奉仕委員長、小林情報委員長の7名です。現在クラブの問題点について会長より報告がありまして、まず1年交換学生について、他クラブの受け入れ状況の説明やいろいろ助言がありました。次に35周年記念事業について、そのクラブに合った事をやれば良いのではないかと言うことでした。現況報告書の中で、「意義ある業績」の内容を記載する様ご指導がありました。続きまして、かつて米山奨学生として日本に来られた現在の駐日韓国大使が佐野に来られ当例会場で1時間半位、当時を偲んで楽しいひとときを御過ごし頂きました。その後韓国大使館へ韓国大使より招待を受けまして昼食会と言うことで、当時カウンセラーとして携わった当クラブのOBと現在の会員の皆さんで行って来ましたことについて小林前幹事より報告がありました。12時半より

小山ロータリー・クラブ

日時:2009年10月8日(木)
会場:小山グランドホテル



会長:石崎忠夫 幹事:八木澤孝仁 会員数:45名

立50周年の記念式典例会に相応しい内容の御挨拶を戴きました。また、色艶やかに変化するキャンドルライトの中で、懐かしいスライドと共に、303名に及ぶ創立時からの小山ロータリー・クラブに携わった全会長の氏名が読み上げられ、50年の時間の長さ、その重みに深く感じ入る記念式典になりました。最後に会長・幹事がガバナー他全員を握手で送り出し、充実した公式訪問の一日が終了しました。

10月8日(木) 台風18号通過後のまだ強風吹き荒れる中、森ガバナーをお迎えして公式訪問が行われました。午前11時に森ガバナー、長ガバナー補佐、渡辺正昭様(宇西RC)、樋口晃様(宇西RC)、会長、副会長、幹事、副幹事、出席のもと会長・幹事との懇談会が開かれ、まず石崎会長からクラブの現況が報告されました。それに対し森ガバナーよりクラブ運営上のアドバイス、補足事項等を丁寧に御指導いただきました。また、会見減少や、ロータリアンとしての資質を備えた会員の増強、そして、RIの考え方、今後のロータリーの行方など意味深い意見交換が行われました。続いて常任委員長、各委員長等を交えたクラブ協議会では、各委員会の問題点を質疑応答方式で個々に御答戴きました。例会の卓話では、森ガバナーより、ロータリーの根幹は「忠恕」の心構えで奉仕する職業道と、「徳孤ならず必ず隣あり」に喩えられた、信頼される、より良い人間関係を構築することである。そしてこの2点を堅持することがロータリーの未来に繋がることであると、創

真岡ロータリー・クラブ 第2500回記念例会開催!!

篠崎 隆行(真岡RC)

真岡ロータリー・クラブでは、2010年1月14日の例会が通算2500回目となることから、森ガバナー、高山ガバナー補佐にご臨席賜り、また会員ご夫人も多数出席され「第2600回記念例会」として祝賀会を併せてグランドホテル静風に於いて開催いたしました。

森ガバナー及び高山ガバナー補佐から心温まるご祝辞を頂戴し、会員一同この記念すべき例会に出席できたことを大いに喜び、そして感動しました。

創立51年目にしてのこの日は、先輩方に築いていただいた歴史と伝統をかみ締めながら、また現会員の半数以上が入会3年以下という若々しい雰囲気を感じながら、更なるクラブの発展を全員で誓う素晴らしい例会となりました。

祝賀会では、当クラブ歴代会長による乾杯の音頭に始まり、出席者全員が和やかに歓談しロータリーの友情を深めることができました。最後は森ガバナー、高山ガバナー補佐の胴上げにて締めくくられました。

森ガバナー、高山ガバナー補佐、誠にありがとうございました。



祝辞を述べられる森ガバナー

次の3000回例会を合言葉に!!

胴上げされる高山ガバナー補佐

宇都宮西ロータリー・クラブ B.B.Balloonキャンペーン開催!!

岡川 光佑(宇都宮西RC)

2009年11月15日(日)今年度もB.B.Balloon キャンペーンを実施しました。あなたは「B.B.Balloon」と言う名の奉仕活動をご存知ですか?..そんな活動など知りません?知らなくて結構です。知らないのが当たり前のことなのです。我々の大先輩からは「受けて忘れず、施して語らず」であって、自分で行なった善意の行動をあまりPRすべきではないと教えて頂きましたが、私自身としても個人的に、そのようにあるべきことと思います。でもクラブの稲木会長より広報委員長を命じられたからには、外に向かってPRしなければなりません。とくにB.B.Balloon 木内実行委員長より「ガバナー月信」にキャンペーンの記事を書くよう依頼を受けたからには、意に沿わずとも投稿しなければなりません。真に「甲」※【註 参照】の心境です。

さてB.B.BalloonとはB(Bright=輝く).B(Berry=イチゴは栃木県の名産で栃木県を意味する).Balloon(風船から明るい未来を想うもの)であって、『時代を担う若者の未来を壊さないために性感染症の怖さを知り、それを予防し、望まない妊娠を防ぐこと』を目的として、宇都宮西ロータリークラブが名づけた独自の社会奉仕活動の愛称です。

当日は宇都宮市医療保険事業団附属宇都宮看護高等専修学校の生徒たちの協力を得ながら会員ともども街頭に立って啓蒙活動のピラを配布しました。会場となったオリオン通りの広場に架設した舞台では「Hip Hop Stage」としてD.D.MAXによるダンスのショーを繰り広げて多くの若者を集めることが出来ました。更にオリンピックの女子マラソンで銀メダルや銅メダルを獲得した有森裕子さんをお招きして、クラブの会員であり、赤坂の赤ひげ先生といわれている赤枝恒雄ドクターと「ストップ・エイズ」をテーマに対談を行ないました。

有森裕子さんは「エイズの感染予防は教育できちんと教えないといけない。現実を伝えない限りこの問題は解決しない。」と訴えました。この活動については、宇都宮西ロータリークラブの子クラブである宇都宮90ロータリー・クラブにも伝わり、是非とも参加したいとの申込を受け、保坂会長はじめ多くの会員の協力も得ることが出来ました。

この社会奉仕活動はガバナーにも認められ、昨年度には「意義ある業績賞」を受賞しており、4年継続事業として実施しております。

B.B.Balloonとは宇都宮西、宇都宮にし、宇都宮ニシ、Utunomiya Westの誇り高き社会奉仕事業なのです。

※【註】「甲」この文字は「忠(中)ならんと欲すれば孝ならず、孝(甲)ならんと欲すれば忠ならず」と言われている頼知の文字?です。



トークショー風景

有森裕子さんと赤枝ドクターとのトークショー

有森裕子さんのPR活動(宇都宮オリオン通り)

国際ロータリー第2550地区 12月会員数・出席報告

区分	クラブ名	出席率			会員数							
		例会数	今月	平均	7月1日	今月	入会	退会	通算増	通算減	増減	内女性会員
第1グループ	大田原	4	82.80	84.92	39	40	1	1	3	2	1	2
	黒磯	3	95.60	98.80	45	45	0	0	0	0	0	2
	西那須野	4	97.44	98.33	43	42	0	1	0	1	-1	0
	黒羽	4	96.25	96.61	17	20	2	0	3	0	3	1
	那須	4	87.30	82.91	18	17	0	0	0	1	-1	2
	塩原	3	80.00	78.53	10	10	0	0	0	0	0	0
	大田原中央	4	88.04	84.21	20	23	0	0	3	0	3	1
第2グループ	烏山	4	85.71	81.42	15	14	0	0	0	1	-1	1
	氏家	5	93.64	90.04	25	25	0	0	0	0	0	0
	矢板	5	79.00	78.32	31	31	0	0	0	0	0	5
	馬頭小川	3	86.50	85.49	21	22	0	0	1	0	1	0
	高根沢	4	69.40	68.10	19	18	0	0	0	1	-1	0
第3グループA	宇都宮	4	71.90	72.27	96	98	0	0	5	3	2	0
	宇都宮西	4	93.75	95.12	65	66	0	0	3	2	1	0
	宇都宮北	4	79.20	78.35	50	48	0	2	0	2	-2	0
	宇都宮90	3	95.73	92.17	39	39	0	0	0	0	0	5
	宇都宮陽北	3	89.22	76.71	35	36	0	0	1	0	1	4
第3グループB	宇都宮東	4	94.92	93.16	92	95	0	0	3	0	3	0
	宇都宮南	3	84.10	82.41	51	51	0	0	1	1	0	0
	宇都宮陽東	3	73.20	73.74	42	46	0	0	6	2	4	0
	宇都宮陽南	5	74.40	80.60	25	25	0	0	0	0	0	4
第4グループ	真岡	4	89.00	92.72	49	48	0	2	1	2	-1	0
	益子	3	94.90	92.52	32	33	0	0	1	0	1	0
	真岡西	4	98.69	92.97	41	40	0	1	0	1	-1	7
	しもつけ	4	94.69	95.72	33	33	0	0	0	0	0	9
第5グループ	小山	4	97.80	96.42	45	45	0	1	2	2	0	0
	小山南	4	100.00	96.32	19	19	0	0	1	1	0	2
	小山東	3	90.47	92.80	35	35	0	0	0	0	0	0
	小山北	3	86.11	82.68	23	24	0	0	3	2	1	0
	小山中央	3	75.00	77.32	24	24	0	0	0	0	0	1
第6グループ	栃木	3	83.60	81.18	42	43	1	2	3	2	1	0
	栃木西	3	92.30	86.29	39	39	0	0	0	0	0	0
	壬生	4	76.31	77.03	17	19	0	0	2	0	2	3
	栃木南	3	89.80	84.87	32	33	0	0	1	0	1	5
第7グループ	日光	4	79.40	76.26	27	26	0	0	0	1	-1	5
	鹿沼	3	86.27	88.66	67	67	0	0	0	0	0	1
	今市	3	90.24	91.34	41	41	0	0	0	0	0	0
	鹿沼東	4	92.31	94.68	43	45	0	0	2	0	2	2
	粟野西方	4	100.00	94.42	13	13	0	0	0	0	0	1
	鹿沼中央	4	90.18	87.49	25	27	0	1	3	1	2	2
	今市きぬ	4	88.80	93.49	29	27	0	2	0	2	-2	1
第8グループ	足利	4	76.04	79.82	42	43	0	0	1	0	1	0
	足利東	4	68.01	74.15	56	60	0	0	4	0	4	8
	足利西	4	82.68	77.44	13	13	0	0	0	0	0	0
	足利わたらせ	4	100.00	95.56	31	31	0	0	0	0	0	0
第9グループ	佐野	3	94.40	93.16	58	60	0	0	2	0	2	0
	葛生	3	88.30	90.75	39	40	0	0	1	0	1	0
	田沼	4	92.73	93.72	36	36	0	0	0	0	0	0
	佐野東	3	83.33	85.53	22	22	0	0	1	1	0	0
	岩舟	4	82.70	90.11	23	23	0	0	0	0	0	1
50RC		87.24	86.55	1794	1820	4	13	57	31	26	75	

■ 物故会員 ■ 謹んで哀悼の意を表し、ご冥福をお祈り申し上げます。



物故
平成21年11月25日
享年80歳

みね ぎし あきら
峯岸 昭様
(栃木RC)

■ロータリー歴 昭和57年11月10日入会
2001-02年度/地区世界社会奉仕委員長
1999-00年度/第46代栃木RC会長

■財団・米山記念奨学金などの寄付歴
ポールハリスフェロー・メジャードナー(18回)
米山功労者(22回)





第2550地区 新入会員紹介



ごとう ただし
後藤 匡
(黒羽RC)
平成21年12月1日入会
技術士

RCの知識ゼロで入会しました。足出まといに
ならぬ様がんばります。



ますぶち ただゆき
増淵 忠行
(黒羽RC)
平成21年12月1日入会
経営コンサルタント

車田孝夫先生をお慕いし、入会しました。
よろしくお願致します。



みなみ やすじ
南 保治
(栃木RC)
平成21年12月2日入会
SMBCフレンド証券(株)
栃木支店長

栃木の事を教えてください。

2010・11年度テーマ発表 BUILDING COMMUNITIES BRIDGING CONTINENTS



地域を育み、大陸をつなぐ

米国カリフォルニア州のサンディエゴで開かれた
国際協議会でレイ・クリンギンスミス会長エレクトが、
2010-11年度のRIテーマ、
「地域を育み、大陸をつなぐ」を発表しました。

祝・益子ロータリー・クラブ創立30周年

Anniversary

2009年11月29日(日)小春日和の益子の里山に囲まれた「アプローズ益子」を
会場にクラブ創立30周年記念式典並びに祝賀会が開催されました。当日、地区代
表として村上肇パストガバナー、並びに伊東永峯地区幹事、第4グループ高山 功
ガバナー補佐をはじめ、地元の多くのご来賓のご臨席を賜わり、第4グループ真岡
RC、真岡西RC、しもつけRCの友情に支えられ記念式典が執り行うことが出来ま
したことに對し、感謝とお礼を申し上げます。

記念式典は定刻午後3時、日下田正会長の点鐘に始まり、物故会員への黙祷、歓
迎のことば、記念事業報告では、益子陶芸美術館への陶芸関連図書270冊余りを、
「陶芸ライブラリー」として目録を贈呈し、村上パストガバナーから心温まる祝辞
を頂きました。また、スポンサークラブの真岡RCからは、真岡RC在籍からの益子
RC創立会員への記念バッジが贈られました。真岡RCのお心遣いに改めてお礼を
申し上げます。

続いて高山ガバナー補佐のご発声により祝宴に移り、クラブの陶芸美術関係会員
の協力による作品の抽選会で賑わいも頂点に達し、楽しくも和気あいの雰囲気
の中、午後6時「手に手つないで」の大合唱で閉会となりました。

皆々様のご協力に感謝を申し上げ、今後とも変わらぬご指導をお願い申し上げ、
報告とさせていただきます。

実行委員長 牟田紀一(益子RC)



Mashiko



文庫通信

「ロータリー文庫」はロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、2万余点を収集・整備し
皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先
のご紹介も承っておりますので、ぜひご活用下さい。

「ロータリーはこれでもいいのか」

齊藤 和 2009 14P (宇城RC記念講演)

「夢とロータリー」

司 葉子 2009 7P (パネリスト)

「2580・今・おかげさまの心で夢をかたちに」

牛来 峯聡 2009 4P

「国際ロータリー第2580地区発、地球温暖化防止」

鳥井 弘之・中上英俊 2009 8P (D2580地区大会)

「夢をかたちに一心湯豊かに」

山田 俊和 2009 10P (D2520地区大会)

「青少年よ『重力』と遊べ」

伴 義孝 2005 12P (全日本RYLA大会報告書)

「子どもにあたたかい心を育む-子育てと躰:学習の違い」

仁志田博司 2009 3P (D2540地区大会)

「ロータリーの基本に返ろう」

島村吉三久 2009 12P (D2830地区大会)

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階

開館:午前10時~午後5時 休館日:土・日・祝日

電話 03-3433-6456 FAX03-3459-7506 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>

※上記申込先:

ロータリー文庫 (コピー/PDF)

第2550地区 ガバナー事務所・ガバナーエレクト事務所

〒320-0826 宇都宮市西原町142 宇都宮グランドホテル内 TEL:028-651-2550 FAX:028-651-2551

メールアドレス/m2550@agate.plala.or.jp

2月のロータリーレート/1\$=90円